

令和7年度「次世代型オープンイノベーションのモデル形成事業」 採択機関一覧

応募件数：13件、採択件数：3件

国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学

プロジェクトリーダー	武田 一哉 (名古屋大学 総長特別補佐)
主な実施内容	・教育・研究から起業・成長・国際展開まで一貫した支援を提供する「スタートアップ統括室」を拡充。 ・中部経済連合会、STATION Aiと連携した事業会社との連携・協業支援や、大学のシンガポール法人との共同による国際展開に向けた連携。 ・大学が保有する施設・設備のスタートアップによる利用拡大に向けて、学内ルールを改訂するとともに、知財や施設・設備の活用に関する基本契約を整備。

東京大学協創プラットフォーム開発株式会社

プロジェクトリーダー	高岡 淳二 (東大IPC インキュベーションパートナー)
主な実施内容	・スタートアップを選定し、特許取得・市場調査・試作開発等向けに最大1,000万円の資金と、グローバル展開の伴走など半年間の事業化支援を提供。 ・特に、東大IPCの強固な海外ネットワークを最大限活用し、海外投資家との接点提供に加え、英語でのピッチトレーニング、クロスボーダー資金調達支援、海外市場に最適化された事業戦略の策定支援等を提供。 ・プログラムの自立的運営に向けて、オープンイノベーションを積極的に推進する民間企業や、インパクト投資・社会貢献に積極的な起業等からの寄付金・協賛金を積極的に受け入れるスキームを整備。

国立大学法人九州工業大学

プロジェクトリーダー	米澤 恵一郎 (九州工業大学 副理事 (社会実装本部、経営戦略室、若手工学アカデミー担当))
主な実施内容	・学生アントレプレナー組織やアルムナイバンク等を新設。 ・大学の研究開発環境や技術シーズ等を積極的に開放・活用して新事業のための技術開発を実施。並行して、標準化戦略やオープンクローズド戦略の策定支援等を実施。 ・国家戦略特区である北九州市等と連携してフィールド実証を実施し、規制緩和や公共調達による事業創出を目指す。